

# EndomeTRIO

● 胚移植 → 着床に向けて  
子宮内膜が教えてくれること



| 検査内容   |            |
|--|------------|
|  <b>ERA®</b><br>子宮内膜着床能検査<br>ERAは子宮内膜着床能を調べ、胚移植に適切なタイミングを評価・解析します。                | 子宮内膜着床能    |
|  <b>EMMA</b><br>子宮内膜マイクロバイオーーム検査<br>EMMAは妊娠の可能性を高めるため、子宮内膜に関連した細菌にターゲットを絞って解析します。 | 子宮内膜細菌叢    |
|  <b>ALICE</b><br>感染性慢性子宮内膜炎検査<br>ALICEは慢性子宮内膜炎と関連がある細菌を検出します。                   | 慢性子宮内膜炎原因菌 |
| EndomeTRIO は3 検査を同時に解析   |            |

## あとでもTRIO

個別に実施することも可能です。

EMMA&ALICE検査を  
先行実施

+

ERA検査を追加実施

お問い合わせ：株式会社アイジェノミクス・ジャパン 〒105-0011 東京都港区芝公園1丁目3-1 留園ビル 2F  
TEL：03-6667-0456 EMAIL：servicejapan@igenomix.com WEB：www.igenomix.jp

2025-0001JP

UPGRADED  
**EMMA  
& ALICE**  
PANEL

子宮内環境改善のために

**Igenomix®**  
PART OF VITROLIFE GROUP



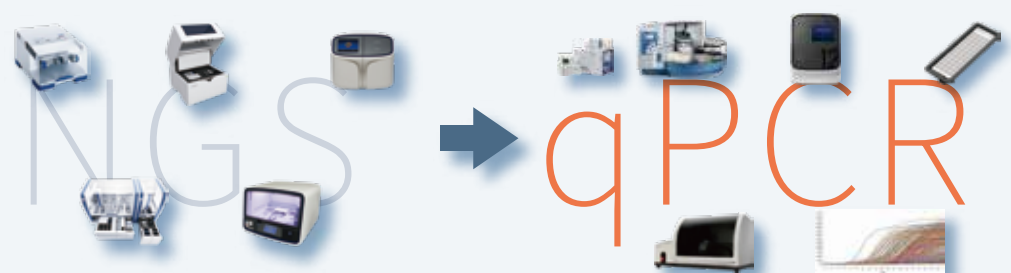


EMMA & ALICEはqPCRパネルの導入により、菌の種類と量を より正確に把握し、着床に最適な子宮内環境をサポートします。

## UPGRADED EMMA & ALICEのポイント

### 1 従来のNGSから 最適化されたqPCRパネルへ

過去5年で70,000件の臨床サンプルをベースに最適化した高感度で特異性の高いパネルにより正確な検査結果が期待できます。



● NGSとqPCRの比較

|    | NGS  | qPCR   |
|----|--|--|
| 特徴 | <ul style="list-style-type: none"> <li>● 不特定多数の種を同時に検出するのに有用</li> <li>● 新規遺伝子の発見に有用</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>● 特定の種を定量的に検出・評価するのに有用</li> <li>● 既知のシーケンスの検出が容易</li> </ul> |

### 2 細菌を定量的に検出

細菌の量を把握することで、抗菌薬・抗生物質やプロバイオティクスの選択、その種類や量など、より適切な治療の選択をサポートします。

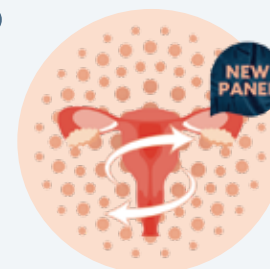


プロバイオティクスの経過観察にも有用

### 3 子宮内膜の病態に関連する細菌を種レベルで特定

NGSによって検出された子宮内膜に関連する細菌種の98%を網羅する精度の高いパネルを開発。種レベルでの検出により、適切な抗菌薬・抗生物質の選択が可能になります。

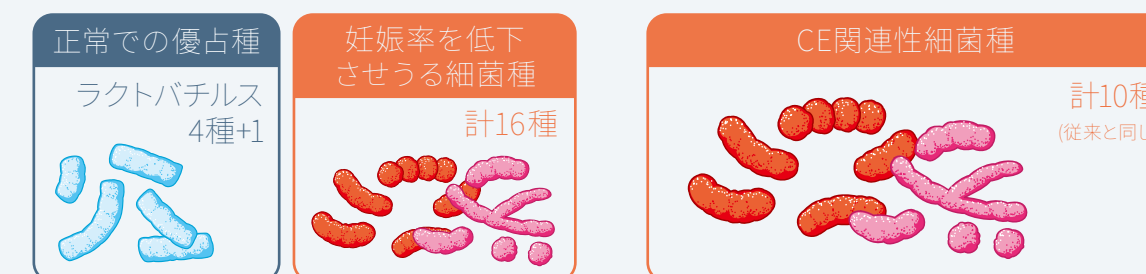
※2%は生殖に関連しない細菌



## 明確に定義された細菌種パネル

**EMMA** 妊娠率を改善あるいは低下させうる細菌を検出・測定

**ALICE** 妊娠率を低下させ、なおかつ慢性子宮内膜炎(CE)に関連する細菌を検出・測定



分析対象 明確に定義された細菌種パネル

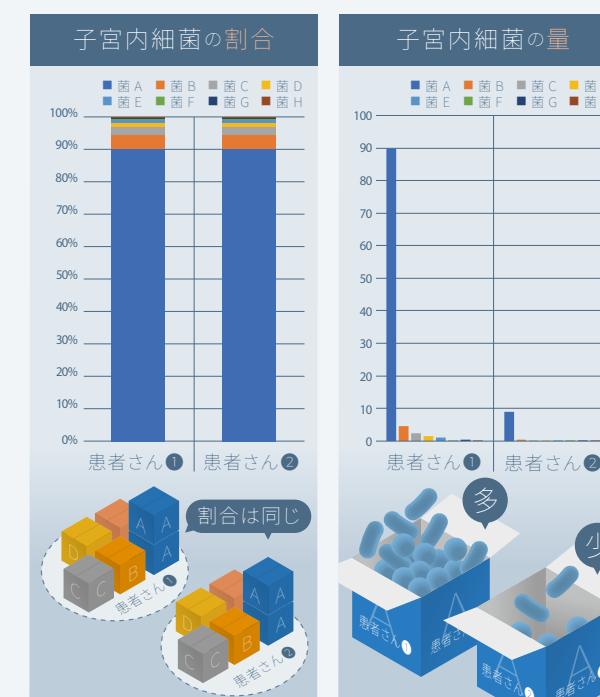
ラクトバチルス 計4種+1

病原性細菌 計26種 (EMMA 16種 + ALICE 10種)

種レベルでの検出・測定により、より特異性の高い治療法の選択が可能になります。

## 細菌の割合ではなく量に着目する理由は、抗菌薬・抗生物質の濫用を防ぐため

病原菌について見かけの割合が高くても実際の細菌の量が少ない場合、抗菌薬・抗生物質による治療は不要な場合があります。



“割合”で見ると全く同一の結果に見えるケースでも、“量”で示すと大きな違いが見つかる場合もあることが分かります。